

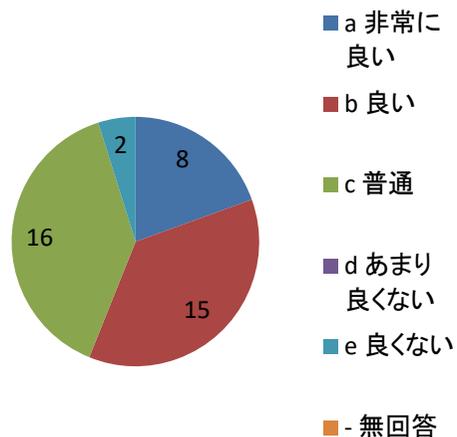
【設問1】 共同サステナブル工学専攻のコース構成について

1-1 現状のコース構成(エレクトロモビリティコースと社会環境システムコース)についてどのように思いますか？

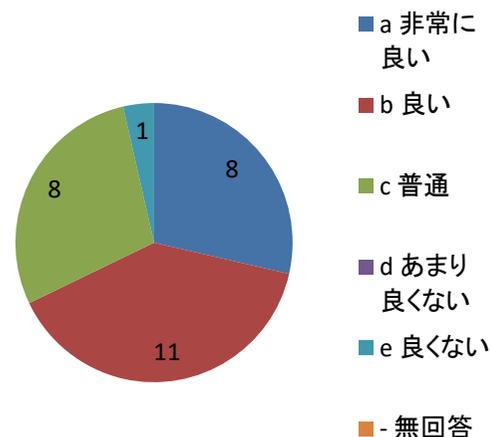
	a 非常に 良い	b 良い	c 普通	d あまり 良くない	e 良くない	- 無回答	合計
全体	8	15	16	0	2	0	41
秋大	8	11	8	0	1	0	28
県大	0	4	8	0	1	0	13
(R4)							
全体	6	9	12	2	1	0	30
秋大	6	6	11	0	1	0	24
県大	0	3	1	2	0	0	6

- a 非常に良い
- b 良い
- c 普通
- d あまり良くない
- e 良くない

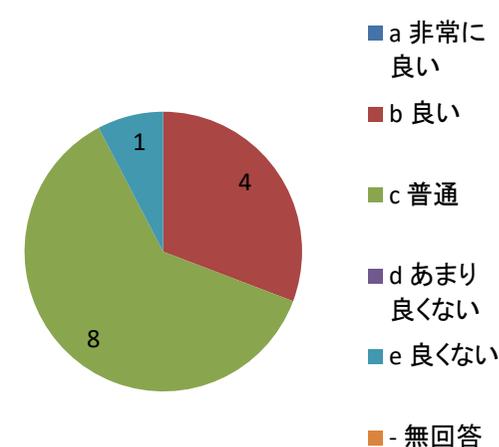
1-1 現状のコース構成について(全体)



1-1 現状のコース構成について(秋大)



1-1 現状のコース構成について(県大)



1-2 より良いコース構成について、意見があれば記入してください。

・More in depth research writing courses (How to write an RRL, how to conduct statistical analysis, etc)

・県立大の生徒と話し合う時間が無い。授業時間でグループワークの時間をもっと作るべき。県立大の授業の単位10単位を取得するのが大変。都合のつく授業となると本当に少なくなってしまい、10単位の取得が困難。

・授業の履修に関する環境が十分に整っていないと感じた。具体的には、秋田大学の授業を取るとき、秋田大学の教授にわざわざ自分から確認を取らないと、遠隔で受けさせてくれない。自分の必要とする単位が取れない場合がある。→秋田大学の講義はすべて遠隔にしてほしい。
・先行履修でいくつか単位を取得しようとして、事務の方に共同サステナブル工学科の単位の取り方を聞きに行ったが、どのような配分で単位を取るかまだ決まっていないと言われた。結局、共同サステナブル工学科の履修制度が分からないまま、先行履修して、私の学科の単位に含めれないものを取ってしまった。→先行履修の時までには、共同サステナブル工学科の履修制度を確定させてほしかった。学科の再編は構わないが、学生が何不自由なく学べる環境を整えてからにしてほしかった。

・それぞれのコースをさらに分けて4つのコース構成にしてもいいと思います。(例: 社会環境システムコースならライフサイクルデザインと再生可能エネルギーのコースに分ける)

・航空機電動化と洋上風力発電の二択を迫られているようなので、エネルギー分野など幅広い分野を学べる授業が欲しいと感じた

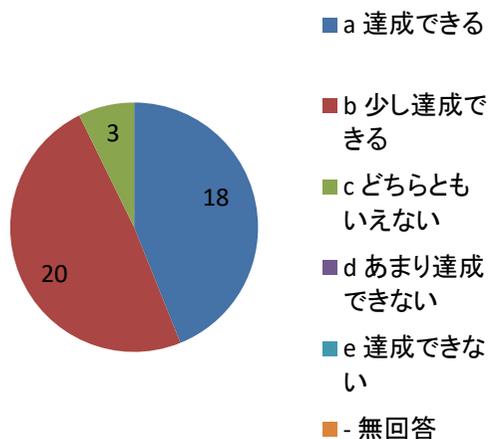
【設問2】 学位授与の方針(ディプロマポリシー)とカリキュラム構成について

2-1 ディプロマポリシー「1.環境配慮設計と再生可能エネルギー利用あるいは動力システムの電動化に関する高度な専門知識と技術」には専門科目におけるエレクトロモビリティコースおよび社会環境システムコースの科目が対応します。科目構成・内容がディプロマポリシーを達成できるようなものになっていると思いますか？

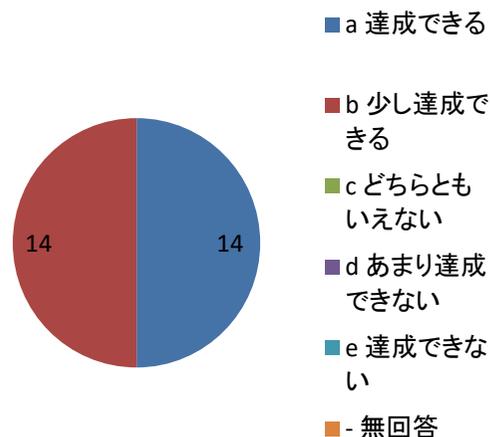
	a 達成できる	b 少し達成できる	c どちらとも いえない	d あまり達成 できない	e 達成でき ない	- 無回答	合計
全体	18	20	3	0	0	0	41
秋大	14	14	0	0	0	0	28
県大	4	6	3	0	0	0	13
(R4)							
全体	16	14		0	0	0	30
秋大	11	13		0	0	0	24
県大	5	1		0	0	0	6

- a 達成できるようなものになっていると思う
- b 少し達成できるようになっていると思う
- c どちらともいえない
- d あまり達成できるようなものになっていない
- e 達成できるようなものになっていない

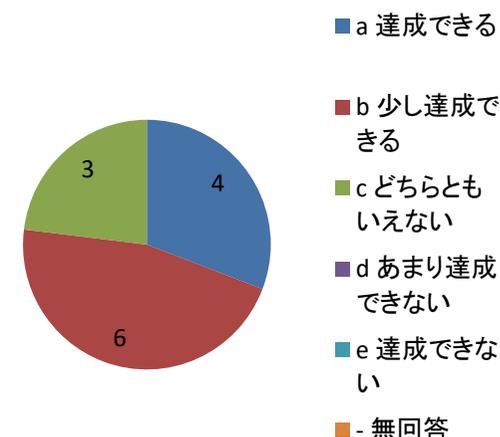
2-1 ディプロマポリシー1
について(全体)



2-1 ディプロマポリシー1
について(秋大)



2-1 ディプロマポリシー1
について(県大)



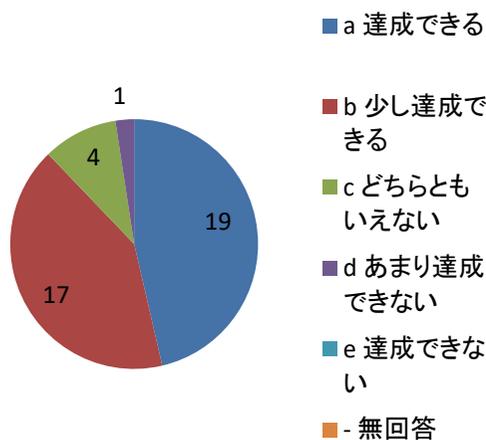
【設問2】 学位授与の方針(ディプロマポリシー)とカリキュラム構成について

2-2 ディプロマポリシー「2.未知の課題に対して機械・電気・材料・情報・環境・化学などの多様な工学分野の要素技術を統合して活用するシステム思考」には専門科目におけるエレクトロモビリティコースの「輸送・機械システム」や、社会環境システムコースの「環境配慮設計」の科目などが対応します。科目構成・内容がディプロマポリシーを達成できるようなものになっていると思いますか？

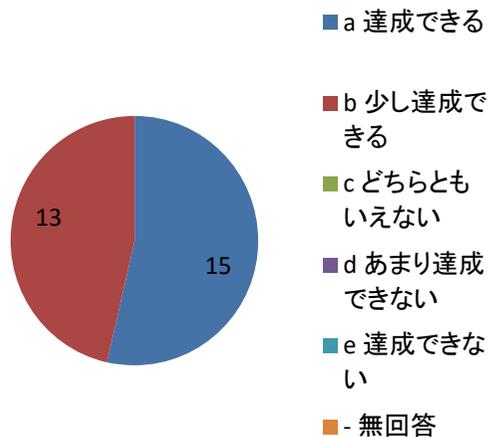
	a 達成できる	b 少し達成できる	c どちらとも いえない	d あまり達成 できない	e 達成でき ない	- 無回答	合計
全体	19	17	4	1	0	0	41
秋大	15	13	0	0	0	0	28
県大	4	4	4	1	0	0	13
(R4)							
全体	15	14		1	0	0	30
秋大	12	11		1	0	0	24
県大	3	3		0	0	0	6

- a 達成できるようなものになっていると思う
- b 少し達成できるようになっていると思う
- c どちらともいえない
- d あまり達成できるようなものになっていない
- e 達成できるようなものになっていない

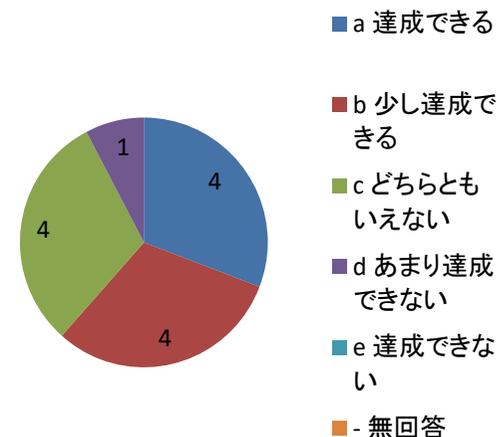
2-2 ディプロマポリシー-2
について(全体)



2-2 ディプロマポリシー-2
について(秋大)



2-2 ディプロマポリシー-2
について(県大)



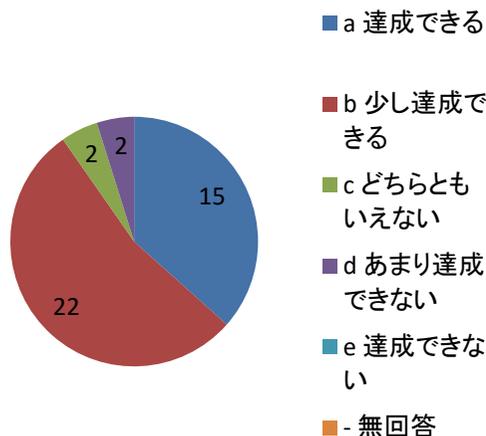
【設問2】 学位授与の方針(ディプロマポリシー)とカリキュラム構成について

2-3 ディプロマポリシー「3.地域産業の振興に必要とされる実践力、マネジメント能力、協働力、発想力、リーダーシップ、起業力、地域経済・産業の知識」には主に「実践経営工学」「地域産業プロジェクト演習」が対応します。(他に「地域産業論」など)これらの科目の内容がディプロマポリシーを達成できるようなものになっていると思いますか？

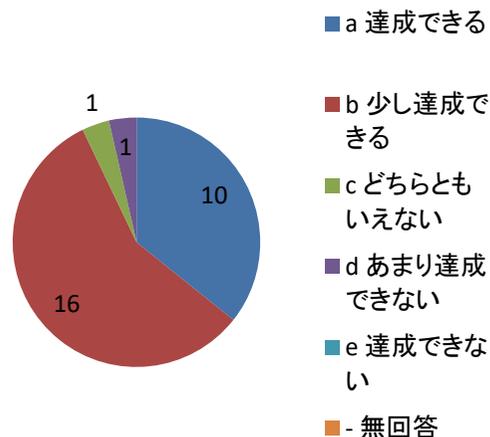
	a 達成できる	b 少し達成できる	c どちらとも いえない	d あまり達成 できない	e 達成でき ない	- 無回答	合計
全体	15	22	2	2	0	0	41
秋大	10	16	1	1	0	0	28
県大	5	6	1	1	0	0	13
(R4)							
全体	13	12		4	1	0	30
秋大	10	9		4	1	0	24
県大	3	3		0	0	0	6

- a 達成できるようなものになっていると思う
- b 少し達成できるようになっていると思う
- c どちらともいえない
- d あまり達成できるようなものになっていない
- e 達成できるようなものになっていない

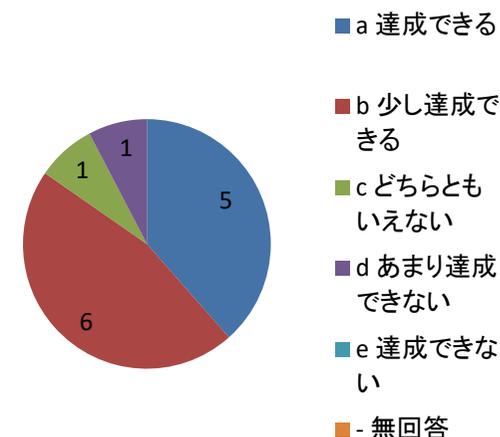
2-3 ディプロマポリシー3について(全体)



2-3 ディプロマポリシー3について(秋大)



2-3 ディプロマポリシー3について(県大)



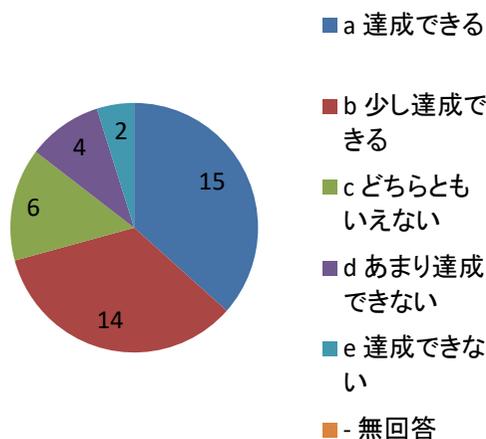
【設問2】 学位授与の方針(ディプロマポリシー)とカリキュラム構成について

2-4 ディプロマポリシー「4.グローバル化社会で活躍するのに十分な実践的英語能力」には「共通科目」の中の「外国語等科目」および外国人教員が担当する「Aero-Space Engineering I・II」などが対応します。科目構成・内容がディプロマポリシーを達成できるようなものになっていると思いますか？

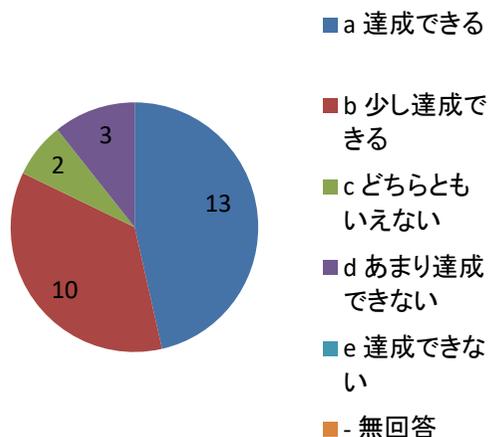
	a 達成できる	b 少し達成できる	c どちらとも いえない	d あまり達成 できない	e 達成でき ない	- 無回答	合計
全体	15	14	6	4	2	0	41
秋大	13	10	2	3	0	0	28
県大	2	4	4	1	2	0	13
(R4)							
全体	9	16		5	0	0	30
秋大	9	12		3	0	0	24
県大	0	4		2	0	0	6

- a 達成できるようなものになっていると思う
- b 少し達成できるようになっていると思う
- c どちらともいえない
- d あまり達成できるようなものになっていない
- e 達成できるようなものになっていない

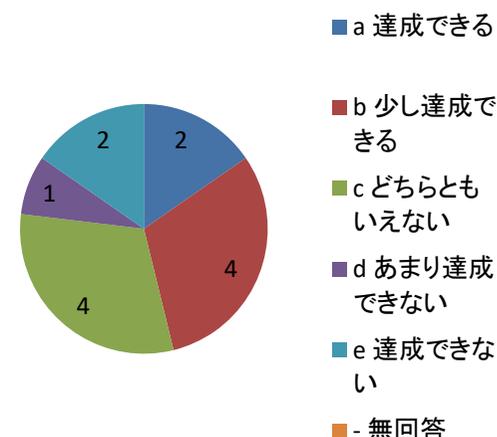
2-4 ディプロマポリシー4
について(全体)



2-4 ディプロマポリシー4
について(秋大)



2-4 ディプロマポリシー4
について(県大)



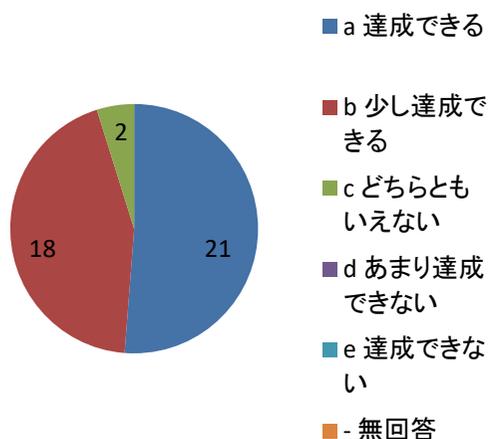
【設問2】 学位授与の方針(ディプロマポリシー)とカリキュラム構成について

2-5 ディプロマポリシー「5.社会から信頼される研究者に相応しい倫理観」には「共通科目」の中の「倫理等科目」などが対応します。科目構成・内容がディプロマポリシーを達成できるようなものになっていると思いますか？

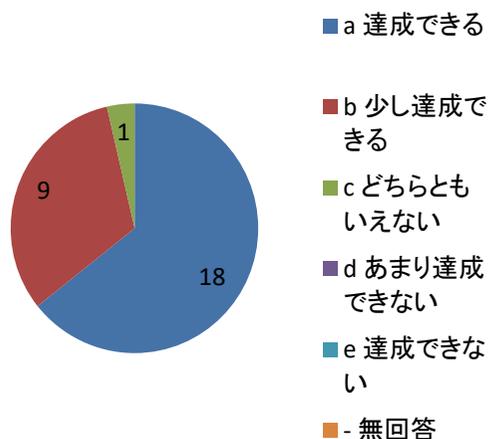
	a 達成できる	b 少し達成できる	c どちらとも いえない	d あまり達成 できない	e 達成でき ない	- 無回答	合計
全体	21	18	2	0	0	0	41
秋大	18	9	1	0	0	0	28
県大	3	9	1	0	0	0	13
(R4)							
全体	21	9		0	0	0	30
秋大	17	7		0	0	0	24
県大	4	2		0	0	0	6

- a 達成できるようなものになっていると思う
- b 少し達成できるようにになっていると思う
- c どちらともいえない
- d あまり達成できるようなものになっていない
- e 達成できるようなものになっていない

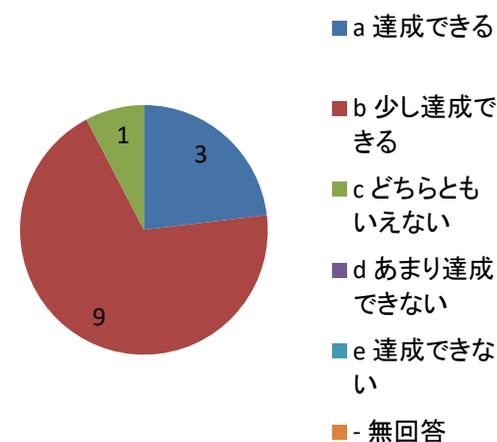
2-5 ディプロマポリシー5
について(全体)



2-5 ディプロマポリシー5
について(秋大)



2-5 ディプロマポリシー5
について(県大)



2-6 設問2-1～2-5において改善が必要な点があれば記入してください。

・倫理科目を両大学の学生が受講することができる形で開講していただきたいです。

・地域産業プロジェクト演習では、事前の打ち合わせ等がなされていないように感じた。対応して下さる企業の方も困惑しているようだったため教職員・企業の方・学生間の認識を統一したほうが良い。

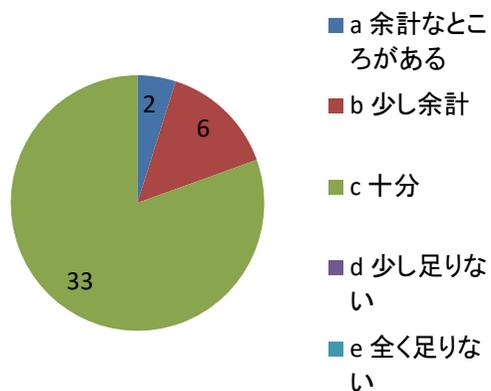
【設問3】 学位授与の方針(ディプロマポリシー)とカリキュラム構成について

3-1 この修了要件はディプロマポリシーを達成するのに十分なものだと思えますか？

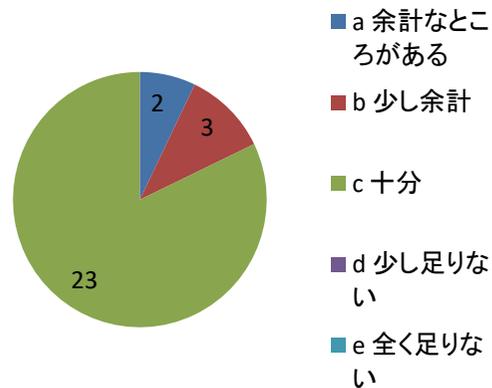
	a 余計なところがある	b 少し余計	c 十分	d 少し足りない	e 全く足りない	- 無回答	合計
全体	2	6	33	0	0	0	41
秋大	2	3	23	0	0	0	28
県大	0	3	10	0	0	0	13
(R4)							
全体	5	4	19	2	0	0	30
秋大	5	3	15	1	0	0	24
県大	0	1	4	1	0	0	6

- a 余計なところがある
- b 少し余計
- c 十分である
- d 少し足りない
- e 全く足りない

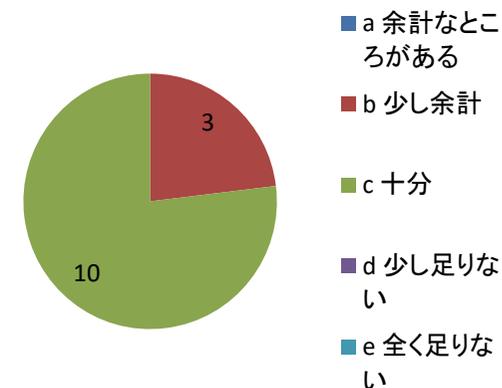
3-1 修了要件について
(ディプロマポリシーの達成)(全体)



3-1 修了要件について
(ディプロマポリシーの達成)(秋大)



3-1 修了要件について
(ディプロマポリシーの達成)(県大)



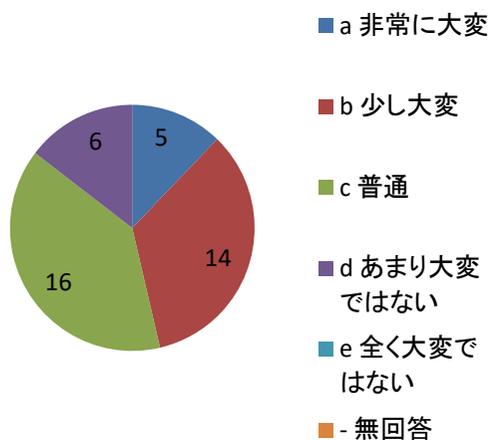
【設問3】 学位授与の方針(ディプロマポリシー)とカリキュラム構成について

3-2 この修了要件を満たすのは大変だと思いますか？

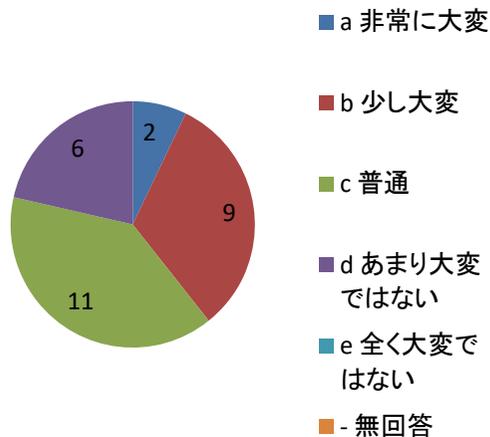
	a 非常に大変	b 少し大変	c 普通	d あまり大変ではない	e 全く大変ではない	- 無回答	合計
全体	5	14	16	6	0	0	41
秋大	2	9	11	6	0	0	28
県大	3	5	5	0	0	0	13
(R4)							
全体	4	12	14	0	0	0	30
秋大	4	7	13	0	0	0	24
県大	0	5	1	0	0	0	6

- a 非常に大変
- b 少し大変
- c 普通
- d あまり大変ではない
- e 全く大変ではない

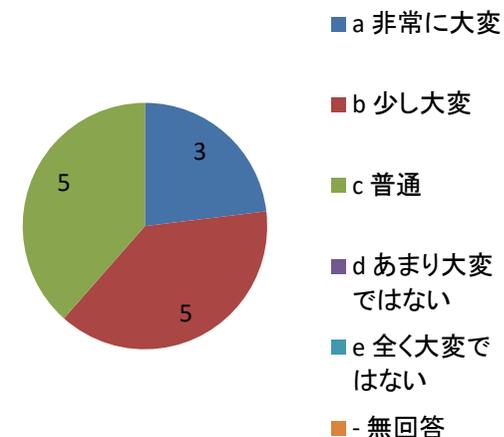
3-2 修了要件の達成について(全体)



3-2 修了要件の達成について(秋大)



3-2 修了要件の達成について(県大)



3-3 修了要件に関して意見があれば記入して下さい。

- ・「秋田大学と秋田県立大学の開設科目からそれぞれ10単位以上の修得」という点に関して、この要件により履修する講義の自由度が低いように感じてしまった。ただ、他大学の講義を履修する都合により両大学間の交流としては良いものだと思う。
- ・秋田大学と秋田県立大学の講義でそれぞれ10単位以上とるという部分は、他専攻と比較して修了要件が少し厳しく感じる。
- ・各大学から10単位以上が必要なことで、講義選択の自由度が非常に狭まる。
- ・授業によっては負荷が大きい。そのため研究に専念しづらい。他大学のように、内部進学の場合は学部時代の成績を引き継げるようにするとより良い。
- ・秋田大学と秋田県立大学の両大学から取る必要単位数が10単位というのが多い。
- ・秋田県立大学側の講義の履修登録の際、少し手間がかかった。
- ・ほぼすべての授業を秋田大学側から取らないといけないので、取れる授業の幅が狭いように感じた。履修した講義のほとんどがZOOMで行われていたため、気軽に先生、教授に質問に行けない。わからないことがあったら直接質問に行きたい学生もいるので、県大側も秋大側もできるだけ対面で講義を受けられるような環境を整えてから、学科の再編をしてほしかった。
- ・必修科目で秋田大学の科目となるサステナブル工学概論と秋田県立大学の科目である実践経営工学では単位数がことなるので、統一していただきたいです。
- ・県立大学の授業日程の公開が半年ごとであり、取りたい講義と被り当初の履修予定がずれることがあったため、年度初めに通年の予定を出すと生徒目線便利。

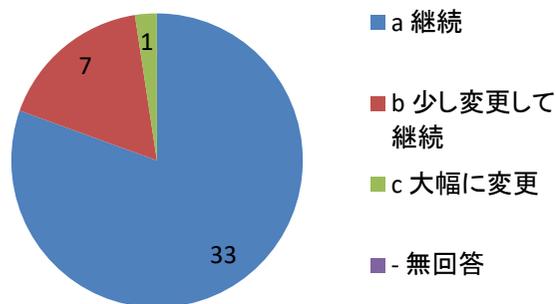
【設問4】 授業方法と時間割について

4-1 現在、科目ごとに対面授業とハイブリッド授業を設定しています。このような授業方法を今後も続けた方が良いと思いますか？

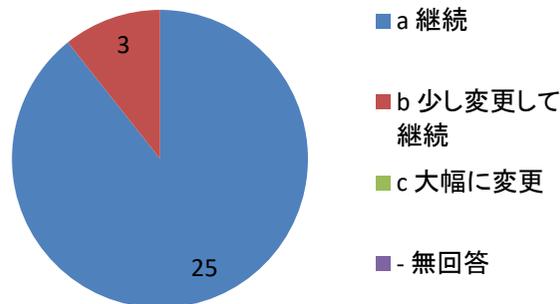
	a 継続	b 少し変更して継続	c 大幅に変更	- 無回答	合計
全体	33	7	1	0	41
秋大	25	3	0	0	28
県大	8	4	1	0	13
(R4)					
全体	24	5	1	0	30
秋大	20	3	1	0	24
県大	4	2	0	0	6

- a 続けた方がよい
- b 少し変更した方がよい
- c 大幅に変更した方がよい

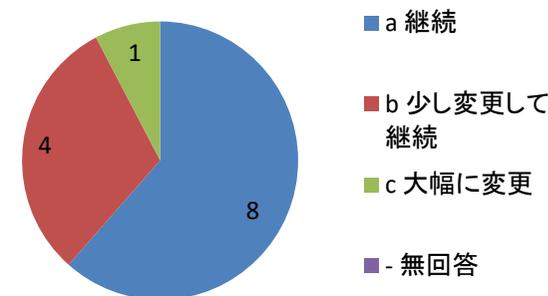
4-1 授業方法について(全体)



4-1 授業方法について(秋大)



4-1 授業方法について(県大)



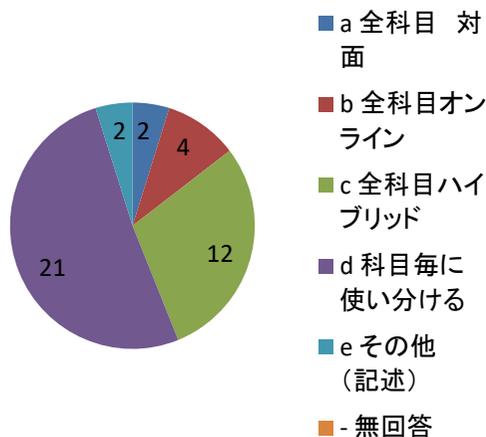
【設問4】 授業方法と時間割について

4-2 理想として良いと思う授業方法は次のどれですか。(当てはまる
選択肢がない場合は「その他」にどのような授業方法が良いか
記入してください。)

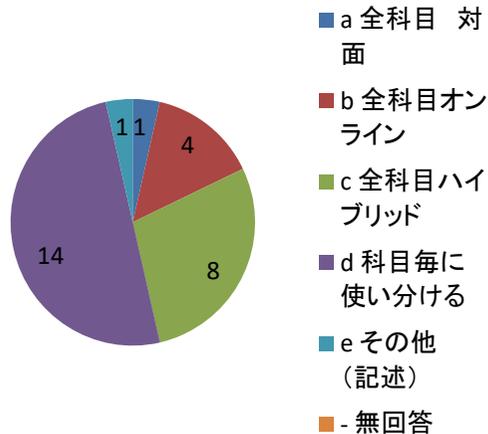
	a 全科目 対面	b 全科目オ ンライン	c 全科目ハ イブリッド	d 科目毎に 使い分ける	e その他 (記述)	- 無回答	合計
全体	2	4	12	21	2	0	41
秋大	1	4	8	14	1	0	28
県大	1	0	4	7	1	0	13
(R4)							
全体	0	9	7	13	1	0	30
秋大	0	8	7	9	0	0	24
県大	0	1	0	4	1	0	6

- a 両大学の学生と一緒に全科目で対面授業を行う。(両大学を行き来する)
- b 全科目でオンライン授業
- c 全科目で対面授業とオンライン授業のハイブリッド
- d 状況に応じて科目毎に対面授業、オンライン授業、ハイブリッド授業を使い分ける
- e その他(どのような授業方法が良いか記入してください)

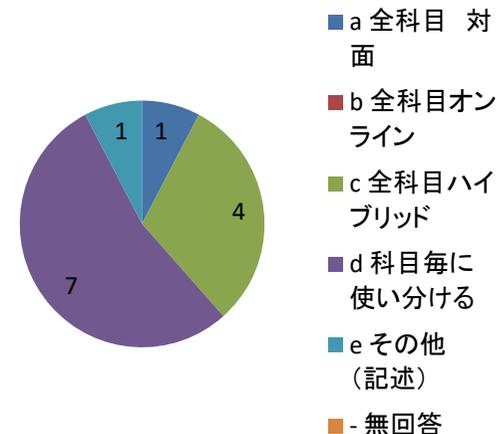
4-2 理想の授業方法について(全体)



4-2 理想の授業方法について(秋大)



4-2 理想の授業方法について(県大)



その他(記述)

- ・ハイブリッドは便利ではあるが、講義室に行ってZOOMの画面を見るだけの対面授業に意味があるのか疑問である。
- ・個人的には県立大の授業を受けに行きたかった。しかし、オンラインが必要な日や学生がいると思います。

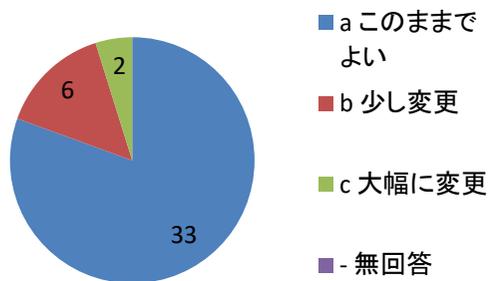
【設問4】 授業方法と時間割について

4-3 今年度の時間割についてどう思いますか？

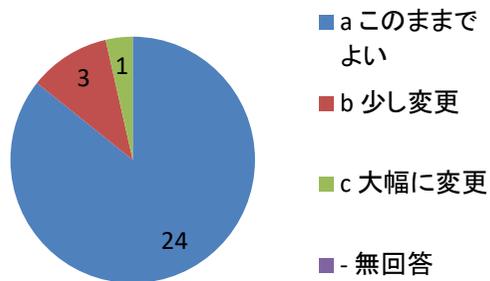
	a このままでよい	b 少し変更	c 大幅に変更	- 無回答	合計
全体	33	6	2	0	41
秋大	24	3	1	0	28
県大	9	3	1	0	13
(R4)					
全体	25	4	1	0	30
秋大	19	4	1	0	24
県大	6	0	0	0	6

- a このままでよい
- b 少し変更した方がよい
- c 大幅に変更した方がよい

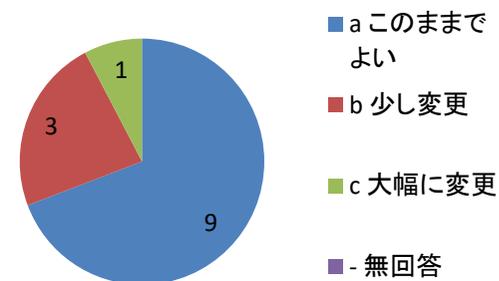
4-3 時間割について(全体)



4-3 時間割について(秋大)



4-3 時間割について(県大)



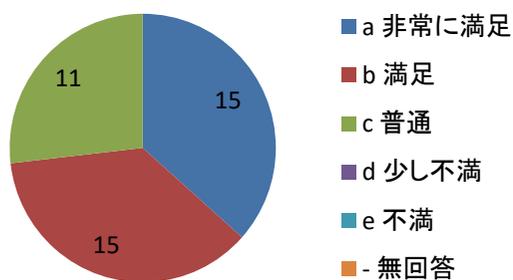
【設問5】 修士論文指導について

5-1 論文指導に満足していますか。

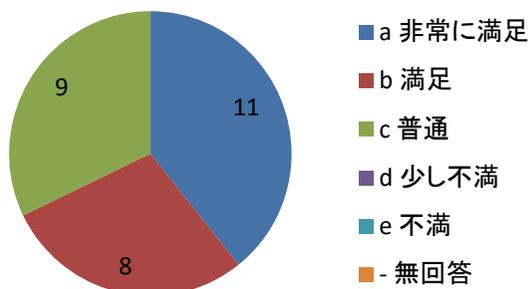
	a 非常に満足	b 満足	c 普通	d 少し不満	e 不満	- 無回答	合計
全体	15	15	11	0	0	0	41
秋大	11	8	9	0	0	0	28
県大	4	7	2	0	0	0	13
(R4)							
全体	4	16	9	1	0	0	30
秋大	4	12	7	1	0	0	24
県大	0	4	2	0	0	0	6

- a 非常に満足
- b 満足
- c 普通
- d 少し不満
- e 不満

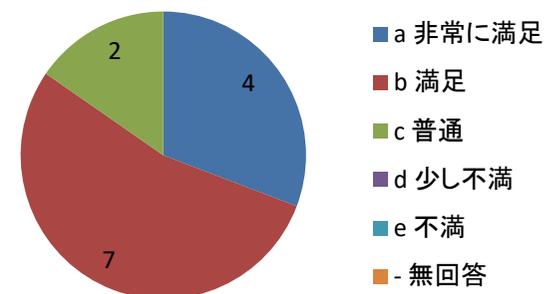
5-1 論文指導について(全体)



5-1 論文指導について(秋大)



5-1 論文指導について(県大)



5-2 論文指導に関して意見があれば記入して下さい(できるだけ具体的に)

- ・副指導教員の存在意義が不明である。現在M2であるが、話したことすらない。
- ・大学院1年の時に論文の副指導者を誰にするかアンケートを取っていたが、選んだ副指導者と全く関わりがなかった。あのアンケートは何のためだったのか？
- ・研究室の先生方がしっかりと対応していただけるので、ありがたいです。

【設問6】 その他

全体を通しての意見、感想、コメントなどを自由に記入してください。

(秋田大学)	不便に感じることなく、理想通りの大学院生活を送ることができています。
(秋田大学)	卒業研究に手が回らなくなるような授業が多い
(県立大学)	オンラインも柔軟に使ってほしい
(県立大学)	秋田大学の講義で対面でしか受講できないものは履修登録の段階でアナウンスしたり、秋田県立大学の講義のようにハイブリッドで対応したりしてほしい。
(県立大学)	他大学の講義の中に、履修は出来るが、実際にはハイブリッド授業に対応していない講義がある。
(県立大学)	秋田県立大学の本荘キャンパスからは秋田大学までの距離があり大学のキャンパス間の移動に時間がかかるのが時間もお金もかかるのが不便だと感じる。
(県立大学)	地域産業プロジェクトは、グループによって非常に大きな差がある。
(県立大学)	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと両大学の学生で交流したり、お互いの大学の施設をしようしたりしたいです。 ・講義以外の際にももう一方の大学の施設(図書館など)を使用できるように、経済的支援をしていただきたいです。